

第 237 回 [都市懇サロン] のお知らせ

	CPD単位	2ポイント
	認定番号	22190040

都市懇サロンは、会員の皆様の勉強及び交流の場として平成 7 年 10 月から開催しております。時流にあったテーマや興味ある問題を取りいれながら、各分野でご活躍なされている方にお話して頂く、気軽に参加できる**都市懇サロン**です。下記の通り開催致しますので、ご希望の方は当協会ホームページ（下記 URL をご参照下さい。）にてお申込み下さい。また、夫々の継続教育にもご活用下さい。

記

テーマ：「人口減少時代の都市計画」

- 人口が減少していくと人が住む都市も縮小していくと言われていきます。では、我が国の都市はどのような「形」に縮小していくのでしょうか。講演では都市の形とそれを方向付ける都市計画の政策についての講師なりの考え方をお話しします。 —

○講師：首都大学東京 都市環境科学研究科 都市政策科学域 教授 饗庭 伸 先生

○日時：令和元年12月10日(火) 18:00から20:00の予定

○場所：当協会 会議室 ○定員：25名

○資料代：¥2,000— [資料・飲物代(当日支払)]

○〆切：令和元年12月 9日(月)

○問合せ・申込方法：一般社団法人 都市計画コンサルタント協会 事務局：木村 まで

TEL 03-3261-6058 / Eメール info@toshicon.or.jp

※お申し込みは、下記URLから直接お申し込みください。

<https://www.toshicon.or.jp/seminar-2-2>

又は、一般社団法人 都市計画コンサルタント協会 ホームページ [都市懇サロン]を検索していただきますと、参加申し込みのボタンがあります。

※申込の方には、折返し「受付確認済」のメールを致します。

[饗庭 伸 先生 PROFILE]

1971 年兵庫県生まれ。首都大学東京都市環境学部教授。

1993 年に早稲田大学理工学部建築学科卒業。2003 年に博士（工学）。専門は都市計画・まちづくり。人口減少時代における都市計画やまちづくりの合意形成のあり方について研究すると同時に、実際のまちづくりに専門家として関わり、そのための技術開発も行っている。主な著書に『都市をたたく』（花伝社）、『白熱講義 これからの日本に都市計画は必要ですか』（共著、学芸出版社）、『東京の制度地層』（編著、公人社）、「津波のあいだ、生きられた村」（鹿島出版会）など。